MITSUBISHI

9907R870HJ3402

バス乾燥・暖房・換気システム専用中間取付形ダクトファン
〔プラスチックボディタイプ、金属枠付〕

形 名

V-18ZTM（1～3部屋用低騒音高静圧タイプ）

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ずこの取付工事説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」はお客さま用です。必ずお渡しください。

■この製品は、バス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン連動タイプ）の排気ダクトが接続でき、そのコントローラで操作が可能です。
■この製品には単体での設置の場合、システム部材または市販のコントロールスイッチおよびグリルが必要です。
■接続ダクトはφ100の塩化ビニル管（4番管）、アルミフレキシブルダクト、鋼板管のいずれかをご用意ください。バス乾燥・暖房・換気システムと接続する場合は、不燃材料のダクトをご用意ください。

もくじ

安全のために必ず守ること…1～2
外形寸法図……3
取付方法……3～7
試運転……7

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を ⚠警告 ・⚠注意の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

⃠	禁止		分解禁止	❗	指示に従い必ず行う	⏚	アース線接続

⚠警告

- ●交流100V以外では使用しないでください。
  （火災や感電の原因になります）
- ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチを入・切しないでください。
  （爆発や引火の恐れがあります）
- ●本体各部に直接水やお湯、かび取り剤等をかけないでください。
  （ショートや感電の原因になります）
- ●内釜風呂を据付けた浴室には取付けないでください。
  （浴室内に排気ガスが逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります）

- ●どんな場合でも改造はしないでください。修理技術者以外の人は分解・修理を行わないでください。
  （火災・感電・けがの原因となります）

- ●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取付けてください。
  （漏電した場合発火することがあります）
- ●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込んでください。
  （火災の原因になります）

- ●湿気が多い場所ではアースを確実に取付けてください。
  （感電の恐れがあります）

安全のために必ず守ること つづき

⚠注意

- ●浴室内に壁スイッチを設けないでください。
  （感電の恐れがあります）
- ●直接炎があたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤のある場所には取付けないでください。
  （火災の恐れがあります）

- ●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
  （落下によりけがをすることがあります）
- ●部品の取付けは確実に行ってください。
  （落下によりけがをする恐れがあります）
- ●取付けの際は手袋を着用してください。
  （けがをする恐れがあります）
- ●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。
  （接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります）

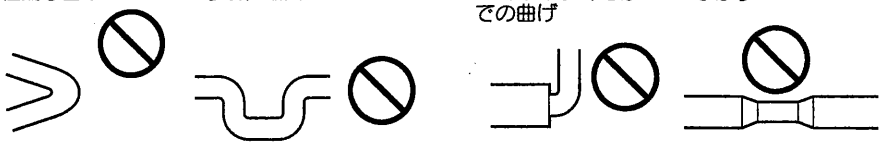
規　制

- ●プラスチックボディおよびダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。
- ●共同ダクトへ排気する場合は建築基準法施工令により、2mの鋼板立上がりダクトを取付けるか、システム部材の煙逆流防止ダンパーを取付けて点検口を必ず設けてください。

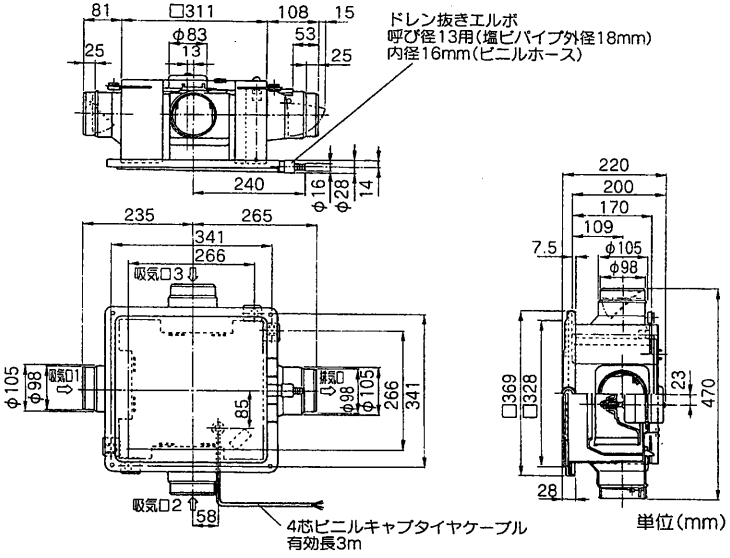
お 願 い

- ●高温（40℃以上）になるところに取付けないでください。
  （高温では、温度ヒューズが溶断して使えなくなります）
- ●浴室など湿気の多い場所では、グリルから水滴が落ちても不快にならない場所に取付けてください。
- ●排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- ●排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐためのベントキャップ（システム部材）または、雨水などの浸入を防ぐためのフード（システム部材）などを取付けてください。
- ●効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- ●次のようなダクト工事はしないでください。
  （風量低下や異常音発生の原因になります）

●極端な曲げ　●多数の曲げ　●吐出口のすぐそばでの曲げ　●しぼり



外形寸法図



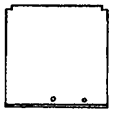
形　名

V-18ZTM

付属部品

カバープレート……2個
（樹脂製）

テープ……1枚
カバープレート……2個
（鋼板製）



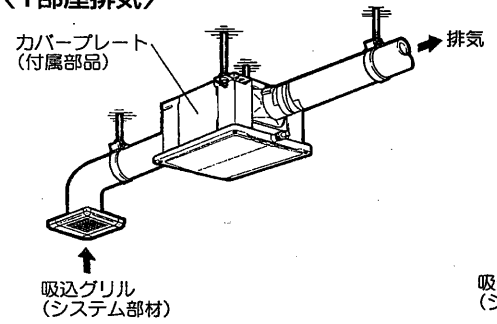
取付方法

── 取付け前の準備

本体の取付位置・吸込方向・排気方向を決めます。

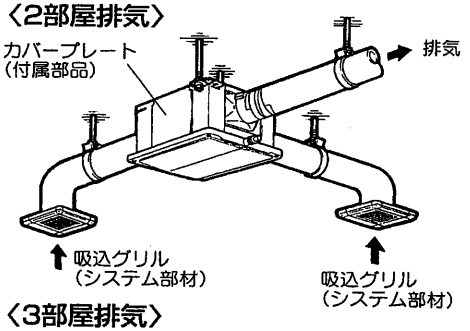
吸込口のうちの1つはバス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン連動タイプ）の排気ダクトと接続できます。

〈1部屋排気〉

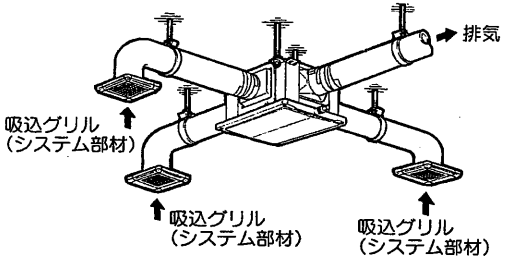


※2部屋排気、1部屋排気の場合は図以外の取付方法もあります。

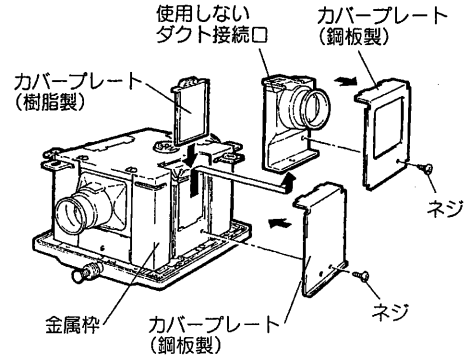
〈2部屋排気〉



〈3部屋排気〉



取付方法 つづき

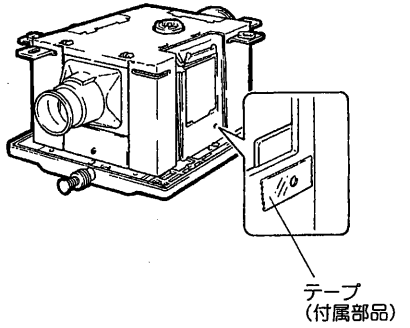


2部屋排気・1部屋排気の場合

1. ネジ1本をはずし、鋼板製のカバープレートと使用しないダクト接続口をはずします。
2. 付属の樹脂製のカバープレートを取付けます。
3. 付属の鋼板製のカバープレートをそのまま金属枠に取付け、はずしたネジで固定します。

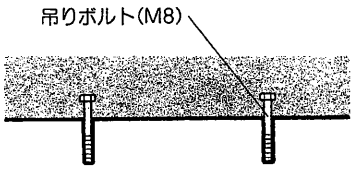
お願い

鋼板製のカバープレートががたつく場合は、付属のテープで本体ネジ穴をふさぎ、カバープレート中央の穴で本体に固定してください。



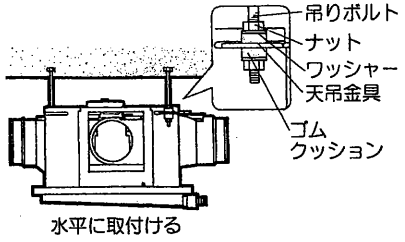
本体の取付け

1



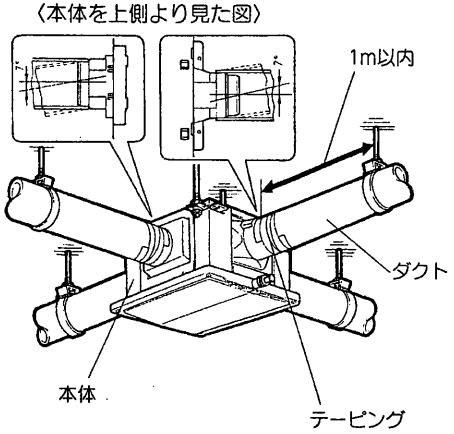
外形寸法図の天吊金具取付位置を参照して吊りボルトを埋め込みます。

2



本体が水平になるよう(ドレン排出ができるよう)、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットにて確実に固定します。

ダクト工事



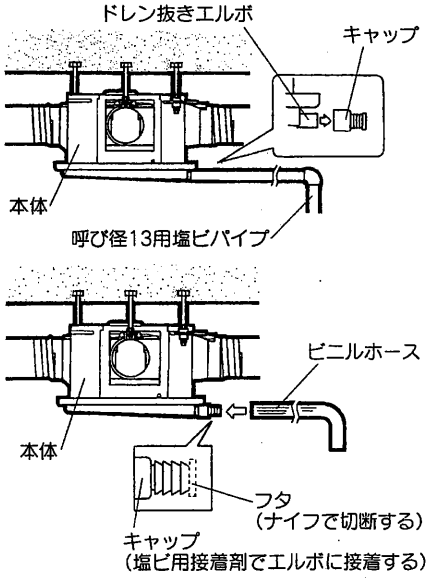
1. 本体から壁排気穴・吸込グリル位置までダクト配管をします。
2. ダクトをダクト接続口にしっかり差し込んで風漏れのないようテーピング(市販品)してください。
   - 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。(全方向7°)

お願い

- **ダクト接続を市販のネジなどで行う場合はシャッターの開閉に支障のないよう注意してください。**
- **バス乾燥・暖房・換気システムと接続する場合は全て不燃材料のダクトを使用ください。**

3. ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊るしてください。

ドレン抜き工事



浴室など湿度の高い場所の換気を行う場合には、必ずドレン抜き工事を行ってください。

Ⓐ硬質塩ビパイプで施工する場合

(1)本体下面にあるドレン抜きエルボのキャップをはずします。
(2)呼び径13用塩ビパイプで接続してください。

Ⓑビニルホースで施工する場合

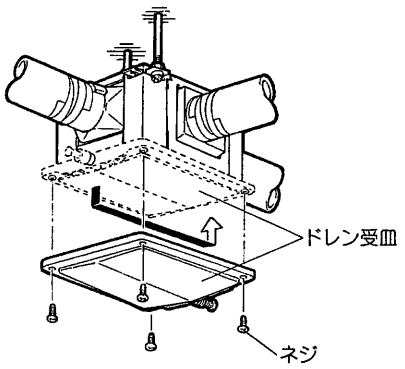
(1)本体下面にあるドレン抜きエルボのキャップをはずし、エルボに塩ビ用接着剤を塗布し、キャップを接着してください。
(2)先端のフタをナイフで切断したあと、ビニルホースを奥まで差し込み、ホースバンドで確実に固定します。

お願い

- **ドレン抜き塩ビパイプまたはビニルホースから水が漏れないように工事を行ってください。**
- **塩ビパイプまたはビニルホースの端は、必ず排水可能なところまで導きドレン処理を確実に行ってください。**
- **塩ビパイプまたはビニルホースの途中に、水のたまるようなへこみを作らないでください。**

取付方法 つづき

ドレン排出方向の変更

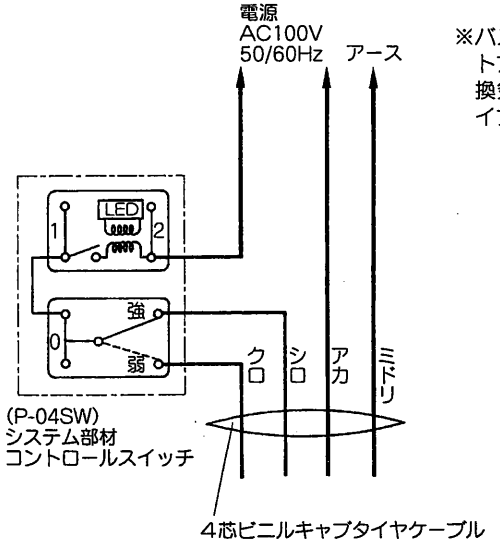


1. 4か所のネジをはずし、ドレン受皿をはずします。
2. 向きを変更し（4方向可能）、はずしたネジで取付けます。

電気工事

⚠警告		●交流100V以外では使用しないでください。 （火災や感電の原因になります）
		●アースを確実に取付けてください。 （故障や漏電のときに感電することがあります）
⚠注意		●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。 （接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります）

〈結線図〉……バス乾燥・暖房・換気システムと接続しない場合は、太線部分を結線してください。



※バス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン連動タイプ）との結線はバス乾燥・暖房・換気システム（中間取付形ダクトファン連動タイプ）本体の取付工事説明書をご覧ください。

天井材を張る

天井材を張ります。

お願い

本体の真下のドレン受皿が取りはずせる位置に保守点検口（□450）が必要です。
（点検口がない場合、メンテナンスができません）

吸込グリルの取付け

システム部材または市販のグリルを使用し、それに同梱の取付説明書を参照して取付けてください。

試運転

取付工事が終わりましたら、再度結線が間違っていないか確認して正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないかを確認してください。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111